

# ふじみ野

No.64

R4. 2. 1 発行

埼玉県ふじみ野市議会

## 市議会だより

### CONTENTS

新型コロナ対応と子育て環境の整備 2p

 編集委員がインタビュー  
農業入門塾・子ども参加のミュージカル 7p

市政を問う！ 一般質問 16人が政策論議 8p



### 働く人シリーズ④3 教習所インストラクター

コロナ禍にあつて、混雑する電車を避けるため運転免許を取りたいと思う人はかえって増えているそうです。教習時はもちろん、免許取得後の事故防止を何よりも願って、教える側に熱が入ります。

第4回定例会では、新型コロナウイルスワクチン追加接種の体制づくりのための専決処分の承認、子育て世帯への特別給付金支給を含む補正予算、西小学校校舎大規模改造工事請負契約の変更など、市長提案の議案21件が

可決されました。

また、議会運営委員会提出の市議会議員政治倫理条例の一部改正が可決された他、議員提案の意見書が、全会一致で可決されました。

令和3年度一般会計補正予算(第9号)

市税収入の増額補正

市税収入が約153億1300万円から162億300万円と、8億9千万円の増額補正となった。理由は、

当初予算の編成時に新型コロナウイルス感染症の影響を想定したが、減額幅はそれより小さかった。個人市民税は見込みの人口と日銀のGDP推計値を基にしたが、実際には減少幅は軽微にとどまり、当初予算より3億5千万円の増額となった。

法人市民税もリーマンショック直後の平成21年度の法人税割調整額を基に減額を見込んでいたが、想定より減額は少なく当初予算より1億円の増額となる。固定資産税と都市計画税については、新型コロナウイルス感染症の中小事業者等の特例措置により減額を見込んでいたが、減額幅が想定より少なかった。償却資産も想定を上回る設備投資があった。

法人市民税では法人の数が増えたのか、それとも中身が変わったのか。法人税割は企業の業績の増減が大きく、見込みが難しい。しかし均等割については、令和2年度と比べ100社ほど増えている。詳細は把握しきれていないが、イオンタウンの影響もかなり大きいと考える。

ワクチン3回目接種

新型コロナウイルスの追加接種のスケジュールと内容は、

障がい者の工賃を補てん

障がい者福祉サービス事務の就労継続支援B型等

令和3年9月の厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会において、感染拡大防止及び重症化予防の観点から3回目の追加接種を行う必要があるとされ、その実施時期は、2回目接種完了から原則8ヶ月以上とするのが妥当であるとの見解が示された。市では令和3年12月からの追加接種に向け、2回目接種から8ヶ月を経過した人へ接種券を送付するため、一般会計補正予算(第7号)を専決処分した。令和4年1月下旬以降ワクチンが順調に供給されれば市内41医療機関で追加接種が受けられる体制を整えていく。

児童発育・発達支援センターの公設化

市立児童発育・発達支援センターは、令和4年度から公設化が決まり、一度設定された債務負担行為がなくなった。その経緯は、市立児童発育・発達支援センター条例の可決後の管理運営に向け、運営審議会において運営方針などの様々な議論を重ね、業務委託契約の公募型プロポーザルの公告を行ったところ、参加団体がなく、プロポーザルが不成立となった。

このため業務委託ができなくなり、債務負担行為を廃止した。今後の運営体制などは、相談業務等には、市の職員を所長、副所長、専門職の合計5名を配置する。一方、マンパワーが必要となる法内・法外事業については、あらゆる可能性を模索している。

新型コロナ対応と子育て環境の整備

保育施設で保育アプリを活用



新議員紹介



つぼた としたか 坪田 敏孝 (青藍会)

令和3年10月31日のふじみ野市議会議員補欠選挙の結果、坪田敏孝氏が当選しました。(委員会 総務・教育常任委員会、予算・決算常任委員会)

議案に対する総括質疑

Table with 2 columns: Party Name and Member Name. Includes 青藍会, 日本共産党, 公明党, and 会派外の議員.

保育施設での業務効率改善

認可保育施設2カ所と認可外保育施設2カ所に、ICT化推進等事業として予算が計上されたが、その内容は、

保育指針や幼稚園教育要領の改訂に伴う業務量の増大に加え、折からの保育士不足も重なり、業務の効率化は喫緊の課題となっている。業務のICT化を推進す

保育施設における感染症対策

民間保育所等の新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金が計上された。その内容は、

職員が感染症対策の徹底を図りながら保育を継続的に実施していくために必要な経費の他、保育所が配布する子ども用のマスク、消毒液等の衛生用品や感染防止のための備品購入に必要となる経費を補助するものである。

保育関係施設に照会したところ、公立保育所5カ所及び認可外を含む民間保育施設19施設から申請依頼があり、総額1391万4千円の補正を計上することになった。

### 令和3年度一般会計補正予算(第9号)

全員賛成で可決

## 新型コロナウイルスへの対応

感染症対策事業  
補正額 5億5434万7千円

新型コロナウイルス3回目接種や、市が県と連携して実施する自宅療養者への食糧支援などの補正予算が計上されました。

**問** 1回目、2回目のワクチン接種が未了の人への対応は。  
**答** 国では令和4年2月末までの期限であったが、9月末まで延長された。期限内はホームページや市報等でも案内していく。

**問** 転入者への対応は。  
**答** 市民課等の窓口でワクチンの3回目の接種を希望する人、または1、2回目の接種を終えていない人などへは、手続きの案内をしている。

**問** 満12歳に到達した人への対応は。  
**答** 1週間に1度、満12歳に到達した人へ接種券を送付している。なお、18歳以下の人については集団接種

**問** 市が実施する県との連携事業  
**答** 自宅療養者への支援は、県の支援が始まるまでの間、陽性者に対しておむね3日分の水・レトルト食品等を支給する。濃厚接触者の個人情報のみが対象である。

**問** 修繕の詳細は。  
**答** 県の補助金を活用し、3年間で整備する。園路の柵の部分の510m、園内にある287本の柵を修繕、新設を予定している。



**問** 現在の状況は。  
**答** 現在、全国的にナラ枯れが広がっており、伐採等を行っているため、閉鎖している。令和4年1月末まで伐採等を行い、その後に今回の木柵の修繕を3月下旬まで行う予定である。4月以降には、散策できるように考えている。



県の文化財保存事業費補助金を活用し、権現山古墳群の老朽化した木柵を撤去、新たな木柵が整備されます。

権現山古墳群保存管理事業  
補正額 163万9千円

## 木柵の修繕を実施

指定管理者の指定  
全員賛成で可決

## 施設から地域へ 介護予防を広める拠点に

市立介護予防センター 指定管理者の指定

介護予防センターの指定期間の満了に伴い、現在の事業者が引き続き次期指定管理者として指定されます。

**問** 候補者選定に当たり、評価が高かった部分は。  
**答** 実施事業計画の内容が適切で、創意工夫が見られる。また、数多くの類似施設を運営しているためノウ

**問** ハウの蓄積があり、多岐にわたる事業の開催を行う提案がされている。そのため、これまで以上に多くの人の利用が期待できる。  
**答** また、利用者自らが主体的に通い

**問** これまでの実績は。  
**答** コロナ禍であっても感染症対策を取りながら、利用者の要望に応えて各種講座を月50回ほど開催し、募集するとすぐに定員に達している。

**問** 物的能力・人的能力を含め、法人側との話し合いを行っているか。  
**答** 毎月、法人とは運営状況について市との話し合いを持ち、今後展開する事業についての確認もしている。市側からの提案もしている。



ふじみんぴんしゃん体操

指定管理者の指定  
賛成多数で可決

## 利用者のニーズに応える 子育てふれあい広場

市立子育てふれあい広場 指定管理者の指定

子育てふれあい広場の指定管理者選定について2団体からの応募があり、新たな事業者が指定されました。

た相談の実施など。

**問** 3点目は災害時において帰宅困難者の受入れや授乳室の確保、おむつや離乳食の配布などである。  
**答** 利用者の利便性は、どのように向上するか。

**問** オンライン予約は365日24時間予約が可能なシステムとなる。  
**答** オンライン予約は、QRコード決済やクレジットカードでも対応ができるようになる。

**問** 現場の職員体制は。  
**答** 継続性が重要と考えるため、現職員が継続雇用を希望する場合は対応する。

**問** 現事業者と新事業者との業務の引き継ぎについて、市はどのように関わっていくのか。  
**答** 令和4年3月まで現事業者が運営しているため、市は4月から運営する新事業者がスムーズに引き継ぎができるよう対応していく。



**問** 選定基準で差が出た項目は。  
**答** 1点目はオンラインの予約システム、またキャッシュレス決済の導入や一時預かり保育の利用者を対象とした買物した食材を保管するコールドロッカーの設置。図書館司書による読み聞かせ事業の実施など。2点目は直接面前で相談がしやすい内容についてオンラインを活用し

# 編集委員がインタビュー

## interview 01 農業入門塾の参加者にインタビュー

初心者向けの実習や座学が行われている農業入門塾 講師と参加者にお話を伺いました。

**講師** 埼玉県の前職員で農業部門の仕事をやっていた。退職後、他でも仕事はしていましたが、今は縁があって、農業入門塾の講師をボランティアでやっています。

農園実習で野菜づくりを指導しながら座学も何度かやっていると、野菜づくりを少しずつ理解していっているように感じます。個別の疑問や質問はLINEで答えています。全員で情報を共有したほうがいいと思った場合にはグループLINEで参加者全員に伝えたりもしています。他の自治体にはありますが、ふじみ野市の農園にも水道やトイレはあったほうが良いと思います。そのほうが使い勝手もよくなると思います。



新駒林にあるふじみんファーム

**参加者** 市報を見て応募しました。座学も農園実習もあって楽しいです。品評会で大根が表彰されたことはうれしかったです。

大変だったことは夏場1日から2日に1回、1ℓのペットボトルに水を入れて8本位を自転車に積んで水やりが必要だったことや草むしりも大変でした。秋口以降は1週間に1回くらいの頻度で水やりをしています。



講師の飯田一さん(左) 参加者の渡邊晴美さん(右)

## interview 02 夢と魔法の音楽会の出演者にインタビュー

子ども参加のミュージカル「夢と魔法の音楽会」出演者にお話を伺いました。



**Q** ミュージカルに参加しようと思ったきっかけは何ですか。

**A 定村さん** バレエやピアノを習っていてお芝居の経験があります。3年前にミュージカルを見ていたので、チラシを見て舞台に挑戦したいと思いました。

**A 勝沼さん** ダンスを習っていて、お芝居も好きだったので、今回は友達と参加しました。

**A 森田さん** 今回の出演者で元劇団四季の五大さんと共演したことがあり、直接誘われました。歌もダンスも舞台も経験があったので応募しました。

**Q** 練習に参加した感想を教えてください。

**A** 9月から12月までの4ヵ月で、練習が7回ありました。練習の中盤からダンスの振り付けが加わって、ダンス経験のない子たちは大変だったと思います。私たちはダンスやお芝居なども経験があったので、もっと長いものやってみたくて思いました。

**Q** 今後、挑戦してみたいことを教えてください。

**A** もっと時間をかけてミュージカルや舞台などを自分たちで脚本からつくってやってみたくてです。演出も自分たちだけでやりたいです。基本は子どもが中心でやって、サポートは大人がやってほしいです。



写真左から 定村 菜奈子さん 森田 瑞姫さん 勝沼 千咲音さん

## 令和3年第4回定例会の提出議案と審議結果

### ●全会一致で可決した議案

議案番号	議案名	議決結果	議案番号	議案名	議決結果
第75号議案	専決処分の承認を求めることについて(令和3年度ふじみ野市一般会計補正予算(第7号))	承認	第86号議案	ふじみ野市道路線の認定について	可決
第76号議案	令和3年度ふじみ野市一般会計補正予算(第9号)	可決	第87号議案	ふじみ野市道路線の認定について	可決
第77号議案	令和3年度ふじみ野市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	可決	第88号議案	ふじみ野市道路線の認定について	可決
第78号議案	令和3年度ふじみ野市介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決	第89号議案	ふじみ野市道路線の認定について	可決
第79号議案	ふじみ野市手数料条例の一部を改正する条例	可決	第90号議案	ふじみ野市道路線の認定について	可決
第80号議案	ふじみ野市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	可決	第91号議案	ふじみ野市立上福岡駅西口駐車場の指定管理者の指定について	可決
第81号議案	市長及び副市長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	可決	第92号議案	ふじみ野市立介護予防センターの指定管理者の指定について	可決
第82号議案	ふじみ野市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	可決	第94号議案	令和3年度ふじみ野市一般会計補正予算(第8号)	可決
第83号議案	ふじみ野市国民健康保険条例の一部を改正する条例	可決	第95号議案	令和3年度ふじみ野市一般会計補正予算(第10号)	可決
第84号議案	ふじみ野市国民健康保険条例の一部を改正する条例	可決	委第3号議案	ふじみ野市議会議員政治倫理条例の一部を改正する条例	可決
第85号議案	ふじみ野市立西小学校校舎大規模改造工事請負変更契約の締結について	可決	議第14号議案	戦没者の遺骨を含む土砂は埋め立てに使用しないことを求める意見書	可決

### ●賛否が分かれた議案

○：賛成 ×：反対

議案等番号	議案等の件名	議決結果	青藍会					日本共産党					公明党		信政会		会派に属さない	会派に属さない					
			坪田敏孝	原田雄一	加藤恵一	小林 凛人	西和彦	山田 敏夫	大塚 守	小高 晴男	新井 光男	床井 紀範	足立志津子	伊藤 初美	塚越 洋一	鈴木 美恵			川畑 京子	島田 和泉	伊藤美枝子	近藤 善則	鈴木啓太郎
第93号議案	ふじみ野市立子育てふれあい広場の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長は採決に加わっていません。



# 市政を問う！

## 一般質問

一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです。今回の議会では、16人の議員が一般質問を行いました。掲載した内容は各議員本人が要約したものです。なお、全ての質問と回答は市議会ホームページの会議録で閲覧できます。（2月中旬掲載予定）



### 思い出に残る学校生活

加藤 恵一 議員

**問** 今年度の林間学校や修学旅行の実施状況や代替措置の取り組みは。  
**答** 学校が宿泊を伴う修学旅行等を実施する場合は、参加する児童生徒・教職員を対象に簡易PCR検査を活用している。今年度小学校3校、中学校5校で計画した。中止の代替措置については、中学校1校が旅行会社と連携し、学校でバーチャル修学旅行、焼き物体験を実施した。

**問** 卒業式をオンライン配信しては。  
**答** 各学校において体育祭や音楽会等の学校行事を参観できない保護者等に向けて、ライブ配信などICTを活用した取り組みを実施した。卒業式でライブ配信を行う場合は、個人情報の取り扱いに十分配慮するよう学校を指導する。



**問** 障がい者が働いている「かみふくおか作業所」は、地域密着で大きな役割を果たしているが、現状では手狭である。作業環境を改善できないか。  
**答** 作業所の利用者の状況も踏まえながら事業内容を見直していく中で、作業環境の改善に向けた検討を進めていきたいと聞いている。



かみふくおか作業所

**フレイル対策事業**  
**問** 新型コロナウイルス感染症防止のために外出などを控えることで、足の筋力の低下や社会とのつながりも減り、フレイルの状況を招きやすい。その対策は。  
**答** 高齢者のフレイル対策事業として、主に運動、栄養、コミュニケーションが重要である。特に栄養については着目して適切な支援をしていきたい。今後、口腔機能低下予防にも取り組んでいく。



### かみふくおか作業所の作業環境の改善

山田 敏夫 議員



### 交差点の整備と右折帯の設置

大築 守 議員

**問** JAいるま野大井西部支店先の交差点。部支店先の交差点改良は。  
**答** 交差点の改良については、毎年川越県土整備事務所に要望している。交差点付近で土地開発行為などの情報が得られた際は、県に情報提供していく。



JAいるま野大井西部支店先の交差点

ついては、駐輪場として有効活用している。上福岡駅西口階段用地については、状況把握や課題の有無等を調査研究するとともに、駅周辺の公有地の駐輪場の在り方について研究する。

### 高齢者支援

**問** 認知症予防対策は。  
**答** 介護予防センターにおいて多種多様な事業を展開している。また、令和4年3月に大井総合福祉センター内に（仮称）介護予防ホールを開設予定であり、工夫を凝らした介護予防プログラムを実施していく。

**土地開発公社から買い戻した土地は**  
**問** 現況はどのようなになっているか。駐輪場の考えは。  
**答** 普通財産として、3件管理している。2件に

**問** いきいきクラブの会員数が減少している。市の対策は。  
**答** 来年度からいきいきクラブ連合会の事務局を社会福祉協議会に依頼し、クラブの負担軽減を図っていく。



市役所敷地内のサイクルポート

**問** 事業の評価はできる一方で、自転車数の確保や充電残量等いくつかの課題がある。事業者と連携し解決を図れないか。  
**答** 車両に対する適正な維持管理を運営事業者に要望するとともに、事業者と協議していく。

**福岡中央公園の再整備**  
**問** キッチンカーが出店しやすい環境づくりを進めてみては。  
**答** 他市の取組状況を確認しながら、キッチンカーの利用拡大を行っていきたいと考える。

**問** 運営事業者へ要望として伝える。市としては公園利用者の安全性及び  
**答** キッチンカー協会の設立や地元商工会及び関係機関との協力を得ながら、新たなにぎわいの場を提供していきたい。



### シェアサイクル事業者との連携強化

金濱 高顕 議員

**問** 事業の評価はできる一方、自転車数の確保や充電残量等いくつかの課題がある。事業者と連携し解決を図れないか。  
**答** 車両に対する適正な維持管理を運営事業者に要望するとともに、事業者と協議していく。



### 働く世代のがん患者支援

民部 佳代 議員

**問** 現役世代のがん患者が休職したり介護が必要になると経済的負担も大きい。制度があっても知られていないなどの課題もある。がん患者に対する生活相談を行えないか。  
**答** 福祉の総合相談と併せ横断的、専門的な相談体制の構築を検討したい。

**問** 40歳未満のがん患者は介護保険も使えない。市で在宅療養費用の助成を。  
**答** ニーズの把握に努める

**問** 文化事業で市の魅力発信  
**答** 文化事業は市外の人にも対象にすべきでは。ホールで行う有料公演などは、市内外問わず対象としている。

**問** 施設窓口でのチケット販売を市外からも購入できるようにオンラインチケットの導入を。  
**答** 令和5年の新文化施設オープンに合わせ検討する。





コロナ禍における支援

伊藤 美枝子議員

不登校や学校への行き渋りが増加している。必要な支援の取り組みを。

家庭訪問や面談を行うなど家庭との連携を図るとともに、教育相談体制の充実と多様な学びの機会保障を図る。タブレット端末を活用し実態に応じた支援を始めていく。

産後ケアの実績と利用者への声は。

事業開始の令和元年7月から令和3年10月ま



学校から貸与されるタブレット端末

で14組が利用している。医療機関を活用し宿泊することで心身の回復や育児の仕方を専門職から受けることができたこと聞いている。

子宮頸がん予防ワクチン接種は

積極的勧奨が再開後の対象者となる現在小学校6年生から中学校3年生の女子児童・生徒へは、市医師会の助言に基づき、通知方法と内容を決定していく。

接種機会を逃した人への対応として、キヤッチアップ制度導入後の情報提供は。

個別勧奨及びキヤッチアップ制度のいづれにしても、文書や広報ホームページ等を通じて、対象者やその保護者に確実に提供できるように努める。

業務効率化の取り組みの効果と課題は。

国が策定する取り組みを受け、目指すビジョン「離れていてもつながる デジタルの活用で便利なまち ふじみ野」を掲げふじみ野市デジタルトランスフォーメーション(DX)推進方針の策定を進め、パブリック・コメントの募集を令和3年12月21日から実施する。

あらゆる行政手続きのオンライン化、市役所業務のフルデジタル化に向け、全庁的にDXを推進する。

GIGASクール構想の今後

小・中学校の1人1台端末整備後の活用状況は。

タブレット端末の活用状況や活用時間、家庭学習への持ち帰り等の扱

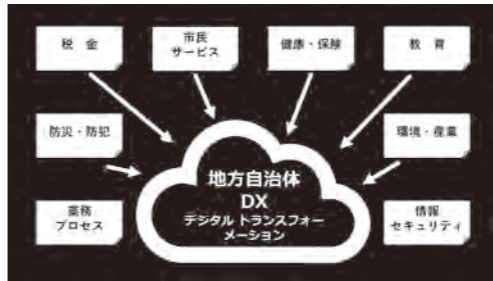


行政事業デジタル化推進の効果と課題

島田 和泉議員

が、学校や学年、学級の方針に応じ異なっている。学校間等で方針や運用面で差異が生じないよう系統的な教育計画の作成が必要と考えている。

クラウド活用による公立学校情報一元化は。データセンターにある個人情報とクラウドにある児童・生徒が作成した情報の一元化は行っていない。情報管理の一元化について研究する。



親亡き後の障がい者の生活を守る

鈴木 啓太郎議員

親亡き後の障がい者や支援を必要とする人の実態をどのように把握していくのか。

家族の高齢化により支援を必要とする世帯で、サービスに結び付いていない人のために、地域生活支援拠点等を整備し、情報を事前に登録していただく予定である。

地域生活支援拠点とは

地域生活支援拠点の整備にあたっては、自立支援事業、地域定着支援事業などを組み合わせていくことが奨励されているが、市での現状と課題は。

障がい者の生活を地域全体で支えるため、複数の事業所が連携する面的整備型の地



障害者週間記念事業

域生活支援拠点を構築し、各事業者との意見交換を行っている。特に相談及び、緊急時の受け入れと対応を優先して整備する。

自立生活を支えるために

障がい者の地域生活を支える行政の課題は。

相談体制の充実に加え、地域での自立した生活には、地域の人の相互理解と協力が重要となるため、障害者週間記念事業(ふれあい広場)などの普及啓発活動などを通じ地域共生社会を目指す。



市職員における女性管理職の比率向上

足立 志津子議員

法も条例も政策決定の場に女性参画を求めている。女性管理職の比率向上を。

令和3年4月1日現在の女性管理職の割合は副課長以上19.4%で、令和6年までに25%以上の目標を設定している。引き続き目標達成を目指す計画的な昇任などの取り組みを進めていく。

少人数学級の前倒し実施

子ども達に行き届いた教育環境を提供するため、35人学級の前倒し実施を。

県の方針に基づき令和7年度までに小学校の標準学級の基準を段階的に35人とする計画を進めている。少人数学級の実施は、国が責任をもって進めるべきもので今後も国に要望していく。



文化芸術都市を目指して

鈴木 美恵議員

文化施設に音楽機材・展示機材・設備・舞台芸術について精通しているスタッフの常駐を。

備品などの設備を含めた施設全体の利用に関して、利用者が混乱することがないように、窓口に対応するスタッフ等に対して、しっかりと研修を行い、レベルアップを図っていく。



コーラスの練習風景

また、日によって登室児童数が違うと職員のシフト管理も困難となる。おやつ代については運営している指定管理者とともに検討していく。

投票所の環境改善

車椅子の利用者や立ったまま記載ができない人への配慮は。

車椅子の配置や車椅子用記載台を設置している。車椅子用記載台は立ったまま記載できない人も利用できる。これらの周知徹底を図り、投票管理者に案内を適切に行うよう指導する。



自転車におすという発想を

小林 憲人議員

上福岡駅東口の商店街は、路地が多く自転車専用レーンの設置が難しい。おしチャリロードにしては。



押し歩き推進区間の表示

まずはおしチャリへの理解が必要である。歩車分離信号などでPRし、市民の納得が得られれば、区間指定するかと考えている。

ゼロカーボンシティの実現を

環境政策の実施にあたり、費用対効果が適切に把握できる環境会計を導入しては。

環境省の環境会計ガイドラインを参考に調査研究する。

離婚届け提出時に養育費協議支援を

養育費に係る公正証

おくやみワンストップサービスの導入を

死別による悲しみの中、関係各課をまたぐ手続きは大きな負担である。一つの窓口で一度に済む手続き方法を。

ワンストップで行える窓口の設置は重要と認識している。先行事例を研究する。



### 大原地域に防災道路を

床井 紀範 議員

約2.7haの土地に、15階建て708戸という高層過密共同住宅の開発は、1ha当たり100人から300人とのまちづくりの原則に立っても、防災道路は必要である。大原地域は木造住宅密集地域として、防災上、必要な対策を実施することが求められる。



駒林第1市民農園

大原二丁目の高層過密共同住宅と戸建て住宅との間に、市の責任で幅6mの防災道路の整備を。防災道路の整備は難しい。建ぺい率を40%以下に抑えたことにより、マンションの区域内通路や空地が確保されている。

市民農園の利用改善 近隣自治体の市民農園では水道や仮設トイレ等が整備されている。市の対応は。法により知事が定める

また、市民農園開設者が整備運営計画を定める他、工事費、維持・管理経費などを考慮すると、現状では難しいと考える。整備基本方針に基づいて、市が指定する市民農園の区域内で行うもので、現在、区域指定がないので整備はできない。



上福岡駅西口の駐輪場増設 市営駐輪場の一時預かりは満車の時が多い。

### 上福岡駅西口の駐輪場増設

大井通信所は「土地利用規制法」に基づく重要施設で、周辺は対象区域となり得る。周辺住民へ法律の説明をすべくは。具体的な内容が示されていない。国の動向を注視し情報を収集していく。

市所有地を活用して増設できないか。現在、具体的な計画はないが、市営駐輪場の在り方や必要性について、既に研究を始めている。2050年CO2排出ゼロ」表明を 行政自らの取り組みが市民への強力な推進力になる。ゼロカーボンシティの表明を。 県内23市町が表明している。現在、表明に向けて準備を進めており、本市にふさわしい施策を検討していく。

### 循環ワゴン運行改善で不便地域の解消

コースや便数を増やし、公共交通不便地域の解消を。アンケート結果や要望、現状分析、財政状況を含め、検討していく。



### 大井通信所と「土地利用規制法」

伊藤 初美 議員

大井通信所は「土地利用規制法」に基づく重要施設で、周辺は対象区域となり得る。周辺住民へ法律の説明をすべくは。具体的な内容が示されていない。国の動向を注視し情報を収集していく。



### 自衛隊機・米軍機の低空飛行中止を

新井 光男 議員

自衛隊機・米軍機の市街地での低空飛行中止を県基地対策協議会を通じて国へ要望すべきでは。 県基地対策協議会を通じて、自衛隊機の低空飛行訓練の中止と米軍機の低空飛行を行わないように求めること、飛行展示や曲技飛行を最小限にとどめ、重大事故につながる市街地上空での低空飛行展示は行わないことなどを要望している。



誰もが気軽に取り組めるボッチャ

### 障がい者スポーツの普及促進

パラスポーツ種目の普及促進の取り組みは。ボッチャの普及啓発に力を入れ、用具の貸し出しをはじめ、市内自治組織で開催されているスポーツ交流会にスポーツ推進委員を派遣している。

### 新型コロナウイルスの対応

新型コロナワクチン接種を行う集団接種会場の確保は。 市では、令和4年2月から土曜日や日曜日に集団接種を実施する計画である。

環境基本計画の中に位置付け、専門家と市民参加による調査活動をするべきでは。 「第2期環境基本計画後期行動計画」の策定にあたっては、審議会等の意見を踏まえていき

### 生態系調査の実施を

包括的民間委託は、公的責任の放棄であり、個人情報保護、専門性、継続性など多くの問題がある。公共施設の維持管理について業者に聞かないと何も分からなくなってしまうのではないか。 専門職の採用に苦慮している。業者は市役所内に常駐、又は市内に営業所を置くことで、迅速な対応が可能となる。各所管課と包括管理担当課とのチェック体制となる。

### 大井郷土資料館の今後

図書館が新しい文化施設に移転した後の計画は。 修繕費用が大きくなり、建物を継続して利用する予定はない。既存の公共施設で利用可能な場所を調査し、移転場所を決定する予定である。



市民憩の森

調査活動については、先進事例を参考に検討していきたい。



### 包括管理業務委託 行政の脆弱化を懸念

塚越 洋一 議員

調査活動については、先進事例を参考に検討していきたい。



### ワクチン接種の優先順位について

近藤 善則 議員

3回目ワクチン接種はどのように行われるのか。 3回目ワクチン接種の優先順位については、初回接種の時のような高齢者や基礎疾患を有する人などの優先的な取り扱いはない。令和3年5月末に2回目の接種が終了した人には、12月24日に接種券を発送する。

### 東口駅前広場整備と暫定横断歩道橋

エスカレーター等の設置の可能性は。 過去検討した際、都市計画決定している駅前用地以上の用地取得が必要であるため、エスカレーターの設置を見送った。 東口駅前広場整備完成後の歩道橋はどう使われるのか。



上福岡東口駅前歩道橋

現状のポスター掲示は縦に順次一連番号を記載する方法だが、横に一連番号を記載する自治体もあり、今後、どちらの方法がよりポスター掲示として適しているかを勘案し検討したい。

### 意見書

全員賛成で可決

### 戦没者の遺骨を含む土砂は埋め立てに使用しないことを国に求める意見書

議員提案による意見書が全会一致で可決し、内閣総理大臣外関係大臣に送付しました。

戦後76年が経過した今も、戦没者の遺骨や遺留品等の収集、DNA鑑定による身元確定及び遺族への返還事業が続いている。しかし、辺野古新基地に係る設計変更承認申請書では、沖縄県内の多くの遺骨等が残る南部地域から土砂を採取できる内容となっている。遺骨等を含んだ土砂を採取して、建設等に係る埋め立てに使用することは、戦没者及び遺族の尊厳を踏みにじる行為であり、非人道的な取り扱いとの誹りを免れない。よって、下記事項を守るよう強く求める。

- 1 戦没者の遺骨や遺留品等を含む土砂は埋め立てに使用しないこと。
- 2 民間人が巻き込まれた沖縄戦の歴史をふまえ、戦没者の遺骨収集の推進に関する法律及び基本的な計画の定めに従い、国が責任を持って遺骨収集を実施すること。

送付日：令和3年12月20日（主意抜粋）

編集委員が  
インタビュー!

表紙：働く人シリーズに寄せて

## 教習所インストラクターに伺いました

Q お仕事を始めたきっかけは。

A バイクが好きで免許を取得したのがきっかけで、免許を取得する方の役に立ちたくこの仕事を始めました。

Q お仕事の内容を教えてください。

A 技能研修、学科研修、自動二輪の免許取得など二種免許の指導以外は、行っています。

Q 仕事に対してのやりがいや大変なことはありませんか。

A 指導した生徒が試験に合格した姿を見ることです。大変なことは、生徒の個々の能力に合わせた指導が難しいことです。

Q 新型コロナで変わったことや仕事上の感染症対策はありますか。

A 消毒、フェイスシールドの着用や、学科教室内の人数制限、パーテーションの設置などです。

Q 高齢者の安全運転講習はどうですか。

A 講習内容は70歳以上の高齢者を対象に座学と教習所内の講習を行うもので、埼玉県内でも1、2を争うほど力を入れています。

Q 地域とどのように関わっていますか。

A 年に1回教習所内を解放して、サークルやダンスなどの発表、幼稚園の絵画やシルバー俳句の展示などを行っています。

新しい試みとして、eスポーツ大会の開催、工業高校にラッピングのデザインをお願いするなどしています。



町田 綾香さん

市議会だよりは、ふじみ野市のホームページからも閲覧できます。  
市議会の会議録も見られます。  
録画放映やSNSもご覧ください。

ふじみ野市議会

検索



12月定例会の傍聴者は17人でした。

次の定例会の  
開会予定: **2月21日** 午前9:30~

請願締切予定: **2月10日** 午前10:00

市役所4階議場で開催します

## 議会広報常任委員会

委員長	加藤 恵一	副委員長	鈴木 美恵
委員	鈴木啓太郎	委員	金濱 高顕
委員	民部 佳代	委員	新井 光男
委員	床井 紀範		

表紙の題字を書いてくれた人  
大井中学校3年 筋野 優葵さん

ふじみ野



私は大井中でたくさんの思い出ができました。学校行事では、少しずつクラスが団結し、最後に皆で喜び合える所が好きでした。バスケット部では、本気で向き合ってくれた先生や仲間との出会いがありました。私は一生忘れません。

## 編集後記

新型コロナウイルス変異株のオミクロン株が一挙に世界規模で広がっています。日本と世界のウイルス研究者の英知を集めても、対応が十分にできていない現状です。

感染が広がる中で私たちの生活スタイルも、従前の手洗い、うがいなどが改めて見直され、新しい生活様式が導入されました。そして小学校では手洗い場が自動水洗に変わりつつあります。

市民に読まれ参考となる議会だよりを広報委員一同が作成していますが、なかなか難しいもので、記事で目を引くものがあれば幸いです。

3月定例会は2月21日の開会予定です。各議員は、市民の負託に応えられる議案審議の準備を進めています。ぜひ、議会傍聴にお出かけください。  
(新井 光男)